

## 東京都交通局検査成績評定実施細目

14交総第159号  
平成14年4月1日

一部改正15交総第259号  
平成15年4月1日

一部改正15交総第2366号  
平成16年3月31日

一部改正18交資第706号  
平成18年6月30日

(趣旨)

**第1** この細目は、東京都交通局工事成績評定要綱（以下「要綱」という。）第21条の規定に基づき、検査員が行う工事成績評定（以下「検査成績評定」という。）の方法等について必要な事項を定めるものとする。

(最終成績評定点の算出等)

**第2** 検査員は、中間検査、既済部分検査、一部完了検査及び完了検査（手直し再検査を含む。以下同じ。）が終了する都度、要綱第8条2項の規定に基づき、検査成績評定を行い、完了検査終了後、検査成績評定表（要綱第8条別記様式第7号）により最終成績評定点を算出する。

2 検査員は、前項により算出した最終成績評定点を検査調書写しの摘要欄に記載して総括監督員に送付する。

(検査成績評定基準)

**第3** 土木工事、建築工事、機械設備工事及び電気設備工事における検査成績評定の基準は、それぞれ別表第1から別表第4までに定めるところによる。

(評定内容の説明)

**第4** 検査員は、工事成績評定実施細目（平成14年4月1日付14交建工第104号）第3の規定に基づき、総括監督員である工事主管課長から評定の内容について説明を求められたときは、速やかにこれに応じるものとする。

### 附 則

この細目は、平成14年4月1日以降に契約を締結する請負工事及び同日前に契約を締結し平成14年7月1日以降に完了する請負工事に適用する。

### 附 則（平成15年4月1日15交総第259号）

この細目は、平成15年4月1日以降に完了する請負工事に適用する。

### 附 則（平成16年3月31日15交総第2366号）

この細目は、平成16年4月1日以降に検査する請負工事に適用する。

### 附 則（平成18年6月30日18交資第706号）

この細目は、平成18年9月1日以降に検査する請負工事に適用する。

- |      |               |
|------|---------------|
| 別表第1 | 検査成績評定基準表（土木） |
| 別表第2 | 検査成績評定基準表（建築） |
| 別表第3 | 検査成績評定基準表（機械） |
| 別表第4 | 検査成績評定基準表（電気） |

検査成績評定基準表(土木)

評定項目	細目	事項	着眼点	考 査 区 分				備 考
				A (3点)	B (2点)	C (1点)	D (0点)	
施	施	書類の整備	必要書類の提出状況及び完成度	必要書類が提出されており、内容もわかりやすく、良好に整理されていた。	軽微な追加・修正はあったが、必要最小限の書類が提出されており、内容もおおむね理解できるよう整理されていた。	必要書類の一部不足、及び内容も一部不備な部分があり、追加・修正を要した。	書類は不備で内容も悪く、未提出書類もあり、大幅な手直しを要した。	
		施工管理資料	内容の正確性及び信頼度	計測内容は正確で、高い信頼度であった。	計測内容は特に問題なく、普通の信頼度であった。	計測内容に一部不正確な部分があり、やや劣る信頼度であったが、補足により補完できた。	計測内容に不正確な部分が多く、信頼度は低かった。	
		工事記録写真	施工過程の明確化及び施工管理の信頼度	施工過程が明確に整理されており、施工管理も適切に実施され、高い信頼度であった。	施工過程がおおむね整理されており、施工管理も特に問題はなく、普通の信頼度であった。	施工過程に一部不明確な部分や、施工管理も一部不適切な点があり、やや劣る信頼度であったが、補足により補完できた。	施工過程に不明確な部分が多く、施工管理も不適切であり、信頼度は低かった。	
		施工者の熱意	創意工夫	積極的に創意工夫をし、良好な施工管理を行った。				創意や工夫が見られない場合は空欄とする。
工	品	書類の整備	必要書類の提出状況及び完成度	必要書類が提出されており、内容もわかりやすく、良好に整理されていた。	軽微な追加・修正はあったが、必要最小限の書類が提出されており、内容もおおむね理解できるよう整理されていた。	必要書類の一部不足、及び内容も一部不備な部分があり、追加・修正を要した。	書類は不備で内容も悪く、未提出書類もあり、大幅な手直しを要した。	
		試験結果 測定結果 測定記録 各種報告書 記録写真等	内容の正確性、明確化及び信頼度	計測内容は正確で、試験結果も誤差、バラツキともに少なく、高い信頼度であった。	計測内容は特に問題なく、試験結果も多少の誤差、バラツキがあったが、普通の信頼度であった。	計測内容に一部不正確な部分があり、試験結果も誤差、バラツキともに多く、やや劣る信頼度であった。	計測内容に不正確な部分が多く、試験結果も不足しており、信頼度は低かった。	
		施工者の熱意	創意工夫	積極的に創意工夫をし、良好な品質管理を行った。				創意や工夫が見られない場合は空欄とする。
管	出	出来形	出来形寸法	出来形寸法は誤差、バラツキともに少なく、契約図書のとおり施工され、良好な出来形であることが確認できた。	出来形寸法に多少の誤差、バラツキがあったが、おおむね契約図書のとおり施工され、規格値等を満足した出来形であることが確認できた。	出来形寸法は誤差、バラツキともに多く、一部に規格値等を満足しない部分があったが、手直しにより補完できた。	出来形寸法に誤りがあり、規格値等を満足せず、大幅かつ重大な手直しを要した。	
		施工者の熱意	創意工夫	積極的に創意工夫をし、良好な施工を行った。				創意や工夫が見られない場合は空欄とする。
	来	出来ばえ	仕上がり、外観及び納まり具合	仕上がり、外観及び納まりともに細部に至るまで良好であった。	軽微な手直しは若干あったが、仕上がり、外観及び納まりにおいておおむね良好であった。	仕上がり、外観及び納まりにおいて一部見劣りする部分があったが、手直しにより補完できた。	仕上がり、外観及び納まりにおいて大幅かつ重大な手直しを要した。	
		施工者の熱意	創意工夫	積極的に創意工夫をし、良好な施工を行った。				創意や工夫が見られない場合は空欄とする。

1 施工管理は、施工管理資料及び工事記録写真の完成度、信頼度、正確性等を評定する。

2 品質管理は、工事の成果物が設計図書に規定する性能を有しているかどうか、その基本となる品質の管理状況等を評定する。

## 検査成績評定基準表(建築)

評定項目	細目	評価対象項目	考 査 区 分				備 考
			A (3点)	B (2点)	C (1点)	D (0点)	
施  工  管  理	施工管理	現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が契約内容を熟知している。	現場の組織・体制が明確であり、契約内容を良く把握している。	現場の組織・体制が明確であり、契約内容を概ね把握している。	現場の組織・体制は明確であるが、現場代理人・主任技術者等が契約内容の把握に不足がある。	現場の組織・体制が確認できる書類がない。	
		施工計画・施工要領書は必要な項目が記載されている。	施工計画・施工要領書に必要な項目が記載されている。	施工計画・施工要領書に必要な項目がほぼ記載されている。	施工計画・施工要領書の項目に不足がある。	施工計画・施工要領書を作成していない。	
		施工図を作成し、監督員の承諾を受けている。	施工図が作成されており、監督員の承諾を受けている。	施工図はあるが、監督員の承諾が一部不足している。	施工図はあるが、監督員の承諾が不足している。	施工図を作成していない。	※対象工種の検査実施中に、施工図を参照する必要がない場合は空欄とする。
		実施工程表を作成し、必要に応じて修正をしながら、工程を管理している。	実施工程表からの工程の遅れがない。	実施工程表からの工程の遅れがあるが、是正できるように管理されている。	実施工程表からの工程の遅れがある。	実施工程表を作成していない。	
		施工計画・施工要領書の記載内容と現場施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書が、現場に合わせて作成され、施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書が、現場に合わせて作成され、施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書はあるが、内容に不足しているものがある。	施工計画・施工要領書が、施工内容と一致していない。	
		産業廃棄物処理の書類が整理されている。	産業廃棄物処理の書類が整理され、容易に確認できる。	産業廃棄物処理の書類は、作成されていて、整理されている。	産業廃棄物処理の書類は、作成されているが、整理に不足しているものがある。	産業廃棄物処理の書類が整理されていない。	
		契約内容の疑義・不整合について監督員と協議している。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っており、内容も把握できる。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っているが、内容が一部不明確である。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っているが、現場が整合していないものがある。	疑義、不整合について協議していない。	※契約内容の疑義・不整合に関する協議が必要ない場合は、空欄とする。
		契約内容の変更について監督員と協議している。	契約内容の変更について施工協議を文書で行い、変更内容が把握できる。	契約内容の変更について施工協議を文書で行っているが内容が一部不明確である。	契約内容の変更について施工協議を文書で行っているが現場が整合していないものがある。	変更について協議していない。	※検査対象範囲の契約内容に変更がない場合は、空欄とする。
		工事記録写真が工種別に見やすく整理されている。	工事記録写真が、明瞭で見やすく整理され、補足説明もある。	工事記録写真の整理は概ね良好である。	工事記録写真の整理や補足説明に不足がある。	工事記録写真に不備がある。	
		工事記録写真の撮影位置や時期が適切で、施工過程が確認できる。	工事記録写真の撮影時期が適切で、枚数の不足がなく、施工過程が十分確認できる。	工事記録写真は最小限の撮影がされており、施工過程が確認できる。	工事記録写真に、撮影時期の不明や枚数の不足があるが、補足説明により施工過程が確認できる。	工事記録写真に不備がある。	
官公庁届出など必要関係書類が整備されている。	全て整理されている。	整理されている。	整理されているが不足がある。	全て整理されていない。			
施工管理及び記録の整理に創意工夫がみられる。	施工状況を把握するため、随所に工夫していることがわかる。	/	/	/	※施工管理の記録に、創意や工夫が見られない場合は空欄とする。		

## 検査成績評定基準表(機械)

評定項目	細目	評価対象項目	考 査 区 分				備 考
			A(3点)	B(2点)	C(1点)	D(0点)	
施 工 管 理	施工管理	現場の組織・体制が明確で、かつ現場代理人・主任技術者等が契約内容を熟知している。	現場の組織・体制が明確であり、契約内容を良く把握している。	現場の組織・体制が明確であり、契約内容を概ね把握している。	現場の組織・体制は明確であるが、現場代理人・主任技術者等が契約内容の把握に不足がある。	現場の組織・体制が確認できる書類がない。	
		施工関係書類が整理されており、現場で確認できる。(材料検査報告書、総合調整計画書等)	必要書類が全て提出され、内容も良好に整理されている。	必要書類が提出されており、内容も概ね理解できる。	書類が提出されているが、内容について代理人の説明が必要であった。	書類が不備で、現場で確認できない。	
		産業廃棄物処理の書類が整理されている。	産業廃棄物処理の書類が整理され、容易に確認できる。	産業廃棄物処理の書類は、作成されているが、整理されているものがある。	産業廃棄物処理の書類は、作成されているが、整理に不足しているものがある。	産業廃棄物処理の書類が整理されていない。	
		施工計画・施工要領書は必要な項目が記載されている。	施工計画・施工要領書に必要な項目が記載されている。	施工計画・施工要領書に必要な項目がほぼ記載されている。	施工計画・施工要領書の項目に不足がある。	施工計画・施工要領書を作成していない。	
		施工計画・施工要領書の記載内容と現場施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書が、現場に合わせて作成され、施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書が、作成され、ほぼ施工方法が一致している。	施工計画・施工要領書はあるが、内容に不足しているものがある。	施工計画・施工要領書が、施工内容と一致していない。	
		他との調整は、十分に行っており、重要なものは記録している。	関連他業種との調整が適切に行われており、記録も整理されている。	関連他業種との調整が行われており、記録もほぼ整理されている。	一部未調整部分があり、記録も不十分である。	未調整部分が多く、記録もない。	
		契約内容の疑義・不整合について監督員と協議している。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っており、内容も把握できる。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っているが、内容が一部不明確である。	契約内容の疑義・不整合に関する協議を文書で行っているが、現場が整合していないものがある。	疑義・不整合について協議していない。	※契約内容の疑義・不整合に関する協議が必要ない場合は空欄とする。
		契約内容の変更について監督員と協議している。	契約内容の変更について施工協議を文書で行い、変更内容が把握できる。	契約内容の変更について施工協議を文書で行っているが内容が一部不明確である。	契約内容の変更について施工協議を文書で行っているが現場が整合していないものがある。	変更について協議していない。	※検査対象範囲の契約内容に変更がない場合は、空欄とする。
		工事写真が工種別に見やすく整理されている。	工事記録写真が、明瞭で見やすく整理され、補足説明もある。	工事記録写真の整理は概ね良好である。	工事記録写真の整理や補足説明に不足がある。	工事記録写真に不備がある。	
		工事記録写真の撮影位置や時期が適切で、施工過程が確認できる。	工事記録写真の撮影時期が適切で、枚数の不足がなく、施工過程が十分確認できる。	工事記録写真は最小限の撮影がされており、施工過程が確認できる。	工事記録写真に、撮影時期の不明や枚数の不足があるが、補足説明により施工過程が確認できる。	工事記録写真に不備がある。	
		官公庁届出など必要関係書類が整理されている。	全て整理されている。	整理されている。	整理されているが不足がある。	全て整理されていない。	
		関係法令に適合しているか確認を行い、官公庁と協議し適切に対応している。	関係官公庁との連絡調整が十分に実施されており、問題点が整理、解決されている。	連絡調整は実施されており、協議内容の対応がほぼできており問題ない。	連絡調整は実施されているが、協議内容に未対応のものがある。	関係法令に適合しない施工となっている。	
施工管理及び記録の整理に創意工夫がみられる。	施工状況を把握するため、随所に工夫していることがわかる。				※施工管理の記録に、創意や工夫が見られない場合は空欄とする。		

## 検査成績評定基準表(電気)

評定項目	細目	評価対象項目	考 査 区 分				備考
			A(3点)	B(2点)	C(1点)	D(0点)	
施 工 管 理	出来ばえ	堅牢で誤差がなく、設計図書どおり正確に施工されている。	設計図書どおり正確に施工されており大変優れている。	誤差が少なく設計図書の許容範囲内におさまり問題がない。	誤差があるが設計図書の許容範囲内にある。	各所で設計図書の許容値を満足していない。	
		寸法にバラツキがなく、設計図書どおり施工されている。	設計図書どおり正確に施工されており大変優れている。	バラツキが少なく設計図書の許容範囲内におさまり問題がない。	バラツキがあるが設計図書の許容範囲内にある。	各所で設計図書の許容値を満足していない。	
		品質・形状及び数量が適切に施工されている。	全て適切に施工されている。	概ね適切に施工されている。	一部不備があるが、追加修正により設計図書を満足できる。	各所で設計図書を満足できない。	
		施工完了時の試験及び記録が適切である。	各設備とも施工段階、完了時の試験・記録が大変良好に管理されている。	各設備とも施工段階、完了時の試験・記録が概ね適切である。	施工段階、完了時の試験・記録に一部不明確な部分があるが、追加試験で確認できる。	施工段階、完了時の試験・記録が不明確で問題がある。	
		設計図書及び関連法規に適合している。	十分適合している。	概ね適合している。	一部修正、補正があるが、許容範囲内であり問題がない。	設計図書の要件を満たさず、関連法規に抵触している。	
		きめ細かな施工がされている。	大変きめ細かな施工がされている。	概ね良好な施工がされている。	一部に修正、補正があるが、仕上がりが外観とも問題がない。	配慮に欠ける施工がされている。	
		関連工事との調整がされ、全体に調和がとれた仕上がりである。	良く調整がとれ、大変調和がとれた仕上がりである。	調整がとれ、概ね調和がとれた仕上がりである。	一部修正、補正があるが、最小限調和がとれた仕上がりである。	調整が不備であり、劣った仕上がりである。	
		建築電気設備としての品質・性能が確保されている。	完璧に確保されている。	ほぼ確保されている。	一部に修正、補正があるが、問題ない。	品質・性能が確保できていない。	
		使用者に対する安全性などへの配慮が適切である。	安全性を十分考慮した優れた施工である。	安全性が確保された施工である。	一部に追加、修正が必要であるが安全性に問題がない。	安全性に全く配慮していない。	
		運転及び保守点検に対する配慮が適切である。	運転及び保守点検を考慮し、細かな点まで行き届いた優れた施工である。	運転及び保守点検を考慮した施工であり問題ない。	一部に追加、修正が必要であるが運転・保守上問題がない。	全く配慮していない。	
	出来ばえの向上のための創意・工夫がみられる。	細部まで設計図書を理解する等、出来ばえの向上を目指していることがわかる。				※出来栄への向上のための創意や工夫が必要でない場合は、空欄とする。	

- 1 施工管理は、検査を実施して把握できる範囲で工事の施工管理がどの程度のレベルで実施されていたか等を評定する。  
 2 品質管理は、工事の成果物が設計図書に規定する性能を有しているかどうか、その基本となる品質の管理状況等を評定する。